



民生委員・児童委員一斉改選に伴う
厚生労働大臣・岐阜県知事感謝状伝達式



1月9日、市役所で、令和7年度民生委員・児童委員一斉改選に伴う厚生労働大臣・岐阜県知事感謝状伝達式を行いました。

当日は、一斉改選で退任した40人の皆さんが出席。市長から、在任3年以上の人に岐阜県知事感謝状を、在任6年以上の人には厚生労働大臣感謝状を伝達しました。退任者を代表して前会長の大井健二さんがお礼の言葉を述べられました。

写真×生徒の新たな交流
中学生によるフォトミーティング



12月26日、市内5カ所の観光施設などで「君の写真が地域を笑顔に！生徒たちのフォトミーティングin山県」を行いました。

この活動は、市の観光施設などを舞台に写真に興味のある中学生が集まり、プロの写真家からのアドバイスで撮影したり、交流したりするものです。参加者は5つのチームに分かれ、写真の構図や撮り方を学んだ後、実際に観光施設や風景などを撮影しました。

木野村嘉朗さんが
全国公平委員会連合会特別表彰を報告



12月24日、市公平委員会委員の木野村嘉朗さんが、全国公平委員会連合会特別表彰の受賞報告のため、市長を敬告訪問しました。

木野村さんは、平成21年5月に市公平委員会委員に選任され、現在に至るまでその重責を果たされています。公平中立な立場で人事行政の適正化や公平性の確保に尽力するなど、市の公平委員会の運営に貢献した功績により表彰されました。

山県アウトドアツーリズムセンター
星屋夫妻を集落支援員に任命



3月1日オープン予定の山県アウトドアツーリズムセンター（市観光案内所）の運営を行う集落支援員として、星屋明孝さんと星屋遥香さんを1月8日に任命しました。

同センターは、市の北部に位置し、観光案内や情報発信をはじめ、地域の問題解決や活力維持などの取り組みを行う施設です。

星屋明孝さんは「地域のひととの会話やつながりを大切にし、市の自然や文化、歴史を多くの人に伝えていきたい」と意気込みを語りました。

広告

恩田康雄さんが 瑞宝単光章の叙勲を受章



令和7年7月に亡くなられた恩田康雄さんが、瑞宝単光章の叙勲を受章し、12月24日に市長から勲記と勲章をご遺族に伝達しました。恩田さんは、旧高富町消防団に平成2年に入団し、平成23年から11年間団長として活躍されました。

優れた統率力と旺盛な意識で市民に対し防火意識の普及徹底のため尽力された功績が高く評価され、このたび受章となりました。

社会を明るくする運動 作文コンテスト表彰式



1月21日、市役所で、第75回社会を明るくする運動作文コンテスト表彰式を行いました。コンテストには、応募のあった市内小中学生の中から優秀賞4人、優良賞4人が選ばれました。表彰式では、市長と教育長から賞状を手渡し、市長は「人権について真剣に考え、自分の言葉で表現している点が素晴らしい」と声を掛けました。なお、FC岐阜賞を受賞した中村彩良さんの作品は、6ページで紹介しています。

こどもげんきはうす 一周年イベント



1月11日、こどもげんきはうすで、移転リニューアル1周年を記念し、絵本と童話の店のおおきな木の店主、杉山三四郎さんによる絵本ライブを開催しました。

当日は、約100人の親子がダイナミックな演奏と耳に残るリズムの読み聞かせを楽しみました。参加した子どもたちは、印象的なフレーズを口ずさみながら帰宅するなど、一周年を祝うイベントとなりました。



郷土の先人早矢仕有的 東京丸の内資料展開催

1月2日～13日、東京駅付近にある丸善・丸の内本店ギャラリーで、丸善を創った男・早矢仕有的資料展が開催されました。

早矢仕有的は、当市出身で福澤諭吉とともに日本の近代化に尽くした医師、実業家で、書店の丸善の創業者でもあります。展示会では、早矢仕有的の足跡をたどる資料の他、当市のPRブースも設けられました。会期中約3,000人の来場があり、郷土の先人が残した功績を知ることができました。

広告